

杉田地区

みのぶみち 上稲子を通る身延道

武田氏や豊臣氏、徳川氏などの保護を受けた日蓮宗の総本山「身延山久遠寺(山梨県身延町)」へ参詣する道を身延道といいます。

身延道には多くのルートがあり、富士川の西側に位置する身延山へ行くために、柚野から桜峠、上稲子を抜けるルート※1のほか、羽鮒で芝川を船で渡り釜口峡に架かるつり橋を渡って徒歩や船で内房に出て北上するルート、つり橋を渡らずに下稲子から十島(山梨県南部町)を通り井出から船で富士川を渡るルートの3つがありました。

現在では、橋や道が整備され、自動車や電車で行き来ができるようになり、当時の詳しい道筋は分からなくなっていますが、上稲子を通る道は、富士宮から身延山への一番の近道であったといわれています。

桜峠には、台座に「みのぶへ七里」と刻まれた文久2(1862)年に造立された題目塔※2や馬頭観音※3、勝軍地蔵※4が残されています。

- ※1 江戸時代末期に大宮町の造り酒屋の当主が記した「袖日記」で利用したとされるルートの1つ
- ※2 南無妙法蓮華経と刻まれた石塔
- ※3 馬の健康や安全を祈願した石造物
- ※4 よろい、かぶとをつけ、軍馬にまたがっている地蔵菩薩。これを拜むと戦いに勝ち、宿業(前世の行いの報い)や飢饉などを免れるとされている。



歩く博物館 Rコース<上稲子地区> 平家落人伝説の里をたずねるコース

市役所6階文化課、郷土資料館(文化会館内)、出張所または市公式ウェブサイトなどにあります。

HP トップページ>市民の皆さんへ>教育・文化・スポーツ>郷土資料館>歩く博物館



歩く博物館ガイドブック

全24コースの地図と解説付きです。

- 料 500円
- 申 市役所6階文化課、埋蔵文化財センターの窓口で
- 他 郵送で購入したい場合は、電話またはメールでお問い合わせください。
- 問 文化課 ☎22-1187
- ✉ e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

有料
ガイドブック

